1　請願審議概況

今国会に紹介提出された請願は、3,666件（267種類）であり、このうち件数の多かったものは、「社会保障の拡充、将来への安心と生活安定に関する請願」311件、「小規模作業所等成人期障害者施策に関する請願」250件、「医療改悪の実施と社会保障の改悪反対、充実に関する請願」105件、「戦時性的強制被害者問題の解決の促進に関する法律案の早期成立による慰安婦問題の解決に関する請願」104件、「有事関連法案反対に関する請願」103件などであった。また、個人情報保護法制関連五法案に関連した請願は５種類49件、有事法制関連三法案に関連した請願は38種類349件が紹介提出された。

各委員会への付託件数は、内閣141件、総務90件、法務271件、外交防衛191件、財政金融430件、文教科学96件、厚生労働1,595件、農林水産31件、経済産業113件、国土交通242件、環境26件、議院運営16件、災害対策３件、沖縄・北方１件、倫理選挙20件、個人情報49件、事態対処349件であった。

取り下げられた請願は２件（付託前１件、付託後１件）であった。

請願者の総数は1,263万3,524人に上っている。

内閣委員会及び総務委員会に付託された、いわゆる「個人情報保護法制関連五法案」の関連請願については、５月９日、個人情報の保護に関する特別委員会が設置され、同日、同法案が同委員会に付託されたため、同日付託変更した。

外交防衛委員会に付託された、いわゆる「有事法制関連三法案」の関連請願については、５月16日、武力攻撃事態への対処に関する特別委員会が設置され、同月19日、同法案が同委員会に付託されたため、同日付託変更した。

７月24日、25日及び28日、各委員会において請願の審査が行われ、６委員会において349件（13種類）の請願が採択すべきものと決定された。次いで28日の本会議において「国民本位の公共事業推進への増員に関する請願」外348件が採択され、即日これを内閣に送付した。

今国会における請願採択率（採択件数／付託件数）は、9.5%であり、また、種類数による採択率（採択数／付託数）は、4.9%であった。